

2022年5月24日
公益財団法人イオン環境財団

再生可能エネルギー活用の啓発・普及および環境教育を目的に
高知市立城西中学校に太陽光発電システムを寄贈
中学生の環境教育の教材として活用していただくために

公益財団法人イオン環境財団（以下、当財団、理事長 岡田卓也 イオン株式会社名誉会長 相談役）は5月27日（金）、高知市立城西中学校に太陽光発電システムを寄贈しますのでご案内申し上げます。

当財団は、設立20年を契機に、再生可能エネルギーの有効活用の推進の一助となるべくまた、環境教育の教材として活用いただくために、2009年より小中学校に太陽光発電システムを寄贈しています。これまでに、日本・中国・マレーシア・ベトナム・香港で寄贈し今回を含め、合計56校になります。この度の高知市立城西中学校への寄贈は日本国内16校目、高知県では初の寄贈となります。

当財団は、これからも、いのちあふれる美しい地球を次代の子どもたちへ引き継ぐため環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

記

【贈呈式について】

- 1 日時 2022年5月27日（金） 16時00分～16時30分
- 2 会場 高知市立城西中学校前「大膳町公園」内
〒780-0926 高知市大膳町2
- 3 寄贈者 公益財団法人イオン環境財団
- 4 寄贈設備 太陽光発電システム（出力10kW）一式
- 5 出席者 高知市 市長 岡崎 誠也 様
高知市教育委員会 教育次長 山中 浩介 様
高知市環境部 部長 高岡 幸史 様
公益財団法人イオン環境財団 専務理事 山本 百合子
イオンリテール株式会社
執行役員 中四国カンパニー支社長 松本 信男
中四国カンパニー 四国事業部長 原田 宣尚

以上

ご参考

【公益財団法人イオン環境財団】

当財団は、1990年「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン㈱名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として設立されました。

設立以来、国内外の多様なステークホルダーの皆さまと連携し、世界各地での植樹を主な事業として、環境活動に積極的に取り組む非営利団体への助成や、環境人材の育成を目指した環境教育など、様々な活動を実施してきました。

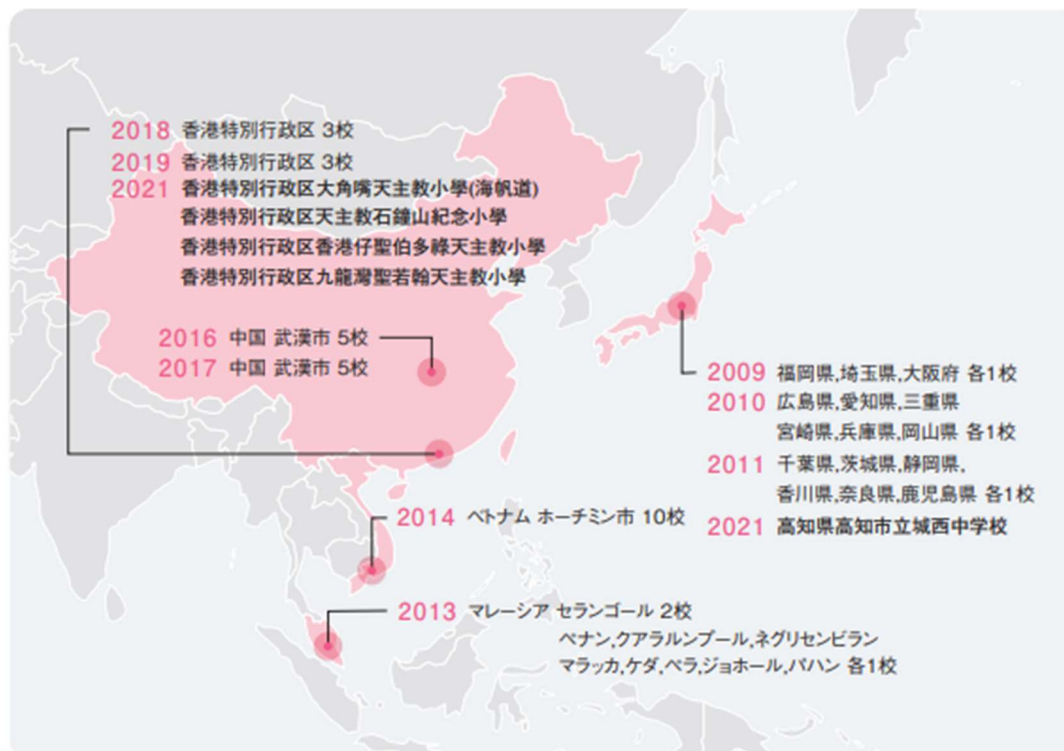
今後は、持続可能な地域の実現を目的に、各事業をさらに進化させ、地域の皆さまと協働して森づくりに加え、地域づくり、人づくりにも取り組み、新たな「イオンの里山」の構築を目指します。

＜イオン環境財団ホームページ <https://www.aeon.info/ef/>>

【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。イオン全体の植樹は1991年のスタートから数え、当財団の植樹本数を合わせて累計約1,241万本（2022年2月末時点）となります。

【太陽光発電システム寄贈実績】



ベトナムホーチミン市TanNhut中学校に寄贈（2014年）



奈良県御所市立葛上中学校に寄贈（2011年）